

ひたちなか市が生んだ 日本画の巨匠

那波多目 功一

(なばため こういち)

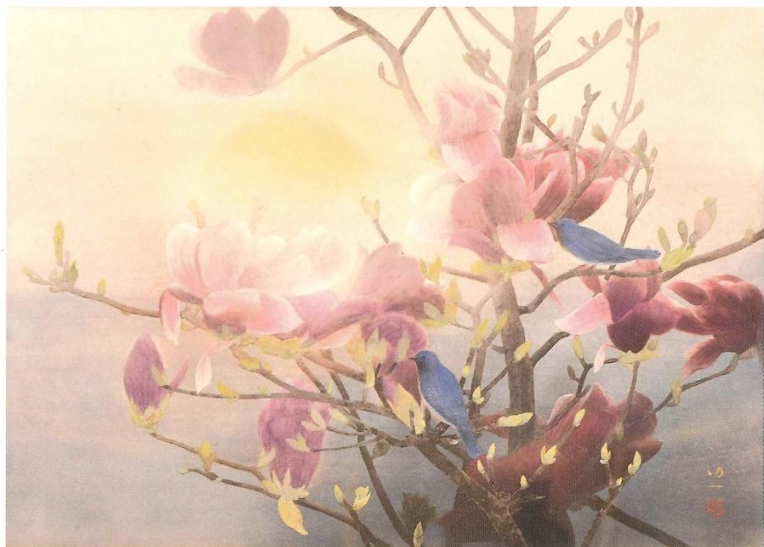


略歴

- 1933年 11月8日、ひたちなか市(旧那珂湊市)に生まれる。
- 1946年 那珂湊第一国民学校(現 那珂湊第一小学校)を卒業。
- 1949年 那珂湊中学校を卒業。
- 1950年 再興第35回院展に「松山」で初入選。
第20回茨城県美術展で「静物」が県教育長賞受賞。
- 1951年 第7回日展に「秋影」で初入選。
- 1952年 那珂湊第一高等学校(現 那珂湊高等学校)を卒業。
- 1967年 再興第52回院展に「夜」を出品。院友に推挙される。
- 1972年 松尾敏男に師事。師の紹介で堅山南風の研究会「翠風会」に参加。
- 1983年 第38回春の院展で「爽」が奨励賞受賞。(以後5回受賞)
再興第68回院展で「廃園」が奨励賞受賞。(以後5回受賞)
- 1984年 再興第69回院展で「うすれ日」が日本美術院賞(大観賞)を受賞。
(以後3回受賞)
日本美術院特待に推挙される。
- 1986年 第5回日本美術院奨学金(前田青邨賞)を授与される。
- 1990年 日本美術院同人に推挙される。
- 1995年 再興第80回院展で「寂」が文部大臣賞を受賞。
- 1999年 再興第84回院展で「富貴譜」が内閣総理大臣賞を受賞。
- 2000年 「富貴譜」で第56回日本藝術院賞を受賞。
日本美術院評議員となる。
- 2002年 日本藝術院会員に任命される。
- 2005年 茨城県から特別功績者として表彰される。
- 2006年 日本美術院理事となる。
- 2007年 紺綬褒章受章。
- 2008年 茨城県天心記念五浦美術館において
「那波多目功一 牡丹幻想」が開催。
旭日中綬章受章。
- 2015年 そごう美術館にて「那波多目功一展 清雅なる画境」が開催。
- 2016年 日本美術院代表理事となる。
- 2019年 ひたちなか市那珂湊支所で「那波多目功一展 ひたちなか市が生んだ日本画の巨匠」が開催(2021、2024年、2025年も開催)。
- 2021年 天満屋岡山店・福山店にて
米寿記念「那波多目功一展 花と富士」が開催。
- 2024年 文化功労者に選出される。
郷さくら美術館にて
「那波多目功一の世界 花と生命へのまなざし」が開催。



「富貴譜」再興第84回院展出品作品同図柄



「早春の光」令和元年ひたちなか市寄贈作品



「寒牡丹」再興第70回院展出品作品



ひたちなか市役所那珂湊支所

〒311-1292 茨城県ひたちなか市和田町二丁目12番1号